

土地政策の中長期ビジョン（国民生活を豊かにする不動産のあり方ビジョン）
企画部会報告（イメージ）

【目次】

第1部 土地政策の中長期ビジョン

1. 土地政策の新たな地平
 - (1) 土地政策の経緯
 - (2) 今、土地政策に求められるもの
 - (3) 不動産に対する需要の変化と土地政策の方向性
2. 不動産市場の変貌と今後の政策展開
 - (1) 我が国不動産市場をめぐる現状
 - (2) 市場行動の変化 —個人・企業と行政・地域—
 - (i) 個人 —消費者の視点に立ったストックの活用—
 - (ii) 企業と行政 —CRE・PREの普及促進—
 - (iii) 地域 —エリアマネジメントの推進—
 - (3) 市場の機能の変化 —情報・資金・人材—
 - (i) 市場構造の変化と対応
 - (ii) 不動産に関する情報の整備・提供
 - (iii) 不動産市場における中長期の安定的な資金の確保
 - (iv) 不動産市場を支えるビジネス・人材の育成
 - (v) 不動産市場を補完する行政の役割
3. 新たな政策課題と対応
 - (1) 新しい不動産価値の創出 —環境、安全・安心、景観等—
 - (2) 守るべき不動産価値の保全 —不動産の適正管理等の推進—

第2部 土地政策の中長期ビジョンの実現に向けて

1. 政策体系（アクション・プログラム）・・・・・・・・（別紙1 参照）
 - (1) 市場行動の変化 —個人・企業と行政・地域—
 - (2) 市場の機能の変化 —情報・資金・人材—
 - (3) 新しい不動産価値の創出 —環境、安全・安心、景観等—
 - (4) 守るべき不動産価値の保全 —不動産の適正管理等の推進—
2. 当面する政策課題への対応・・・・・・・・（別紙2 参照）
 - (1) CRE・PRE等の推進
 - (2) ニュータウン再生
 - (3) 不動産情報の総合整備
 - (4) 環境等新たな価値の不動産への取込み
 - (5) 空き地・空き家等外部不経済対策